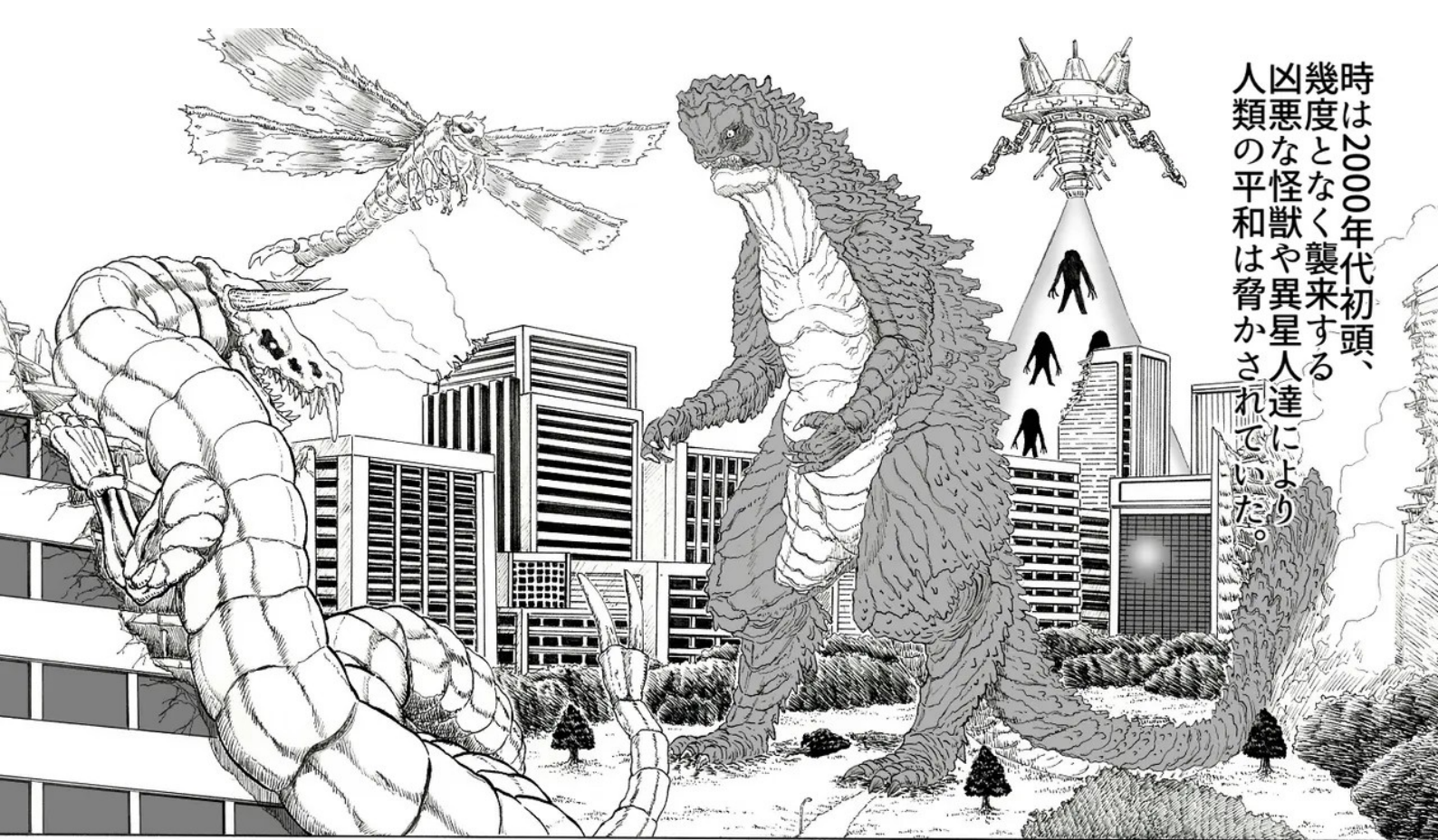


大母神



大母神その2

時は2000年代初頭、
幾度となく襲来する
凶悪な怪獣や異星人達により
人類の平和は脅かされていた。



この女性の名は西日夕子。
一見、普通の主婦に見える
彼女には
ある秘密があった。

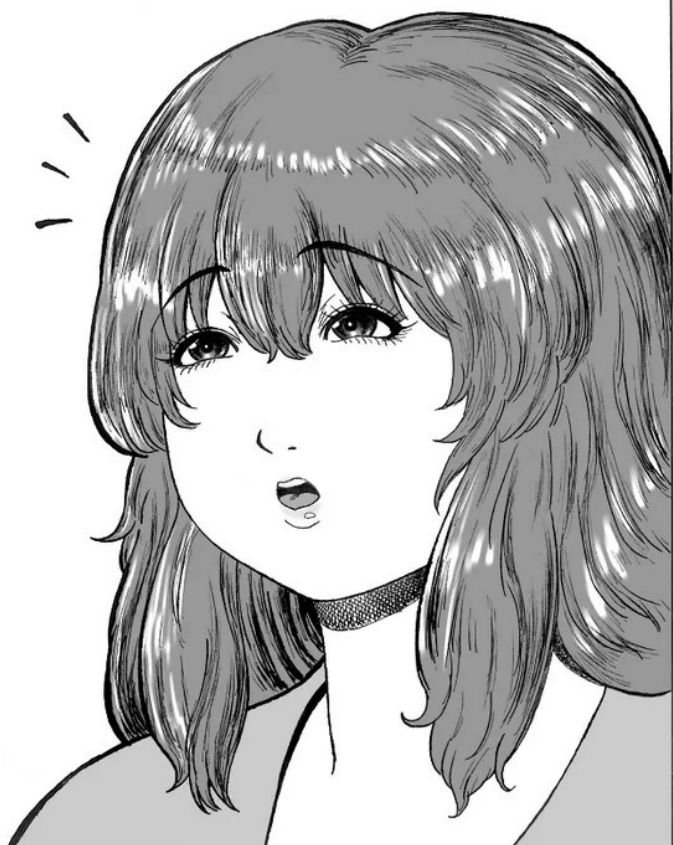
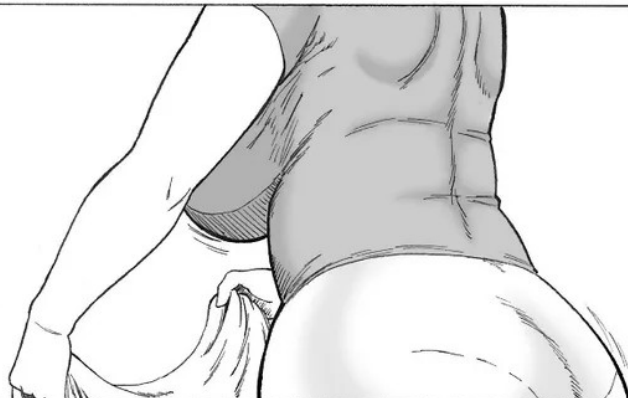


彼女は地球人ではなく
その正体は
人類を怪獣達から守る為、
木星からやって来た
異星人の戦士である。

これまでに数多の怪獣達を倒し
地球を守って来た彼女は、
地球人達から「大母神」と呼ばれていた。

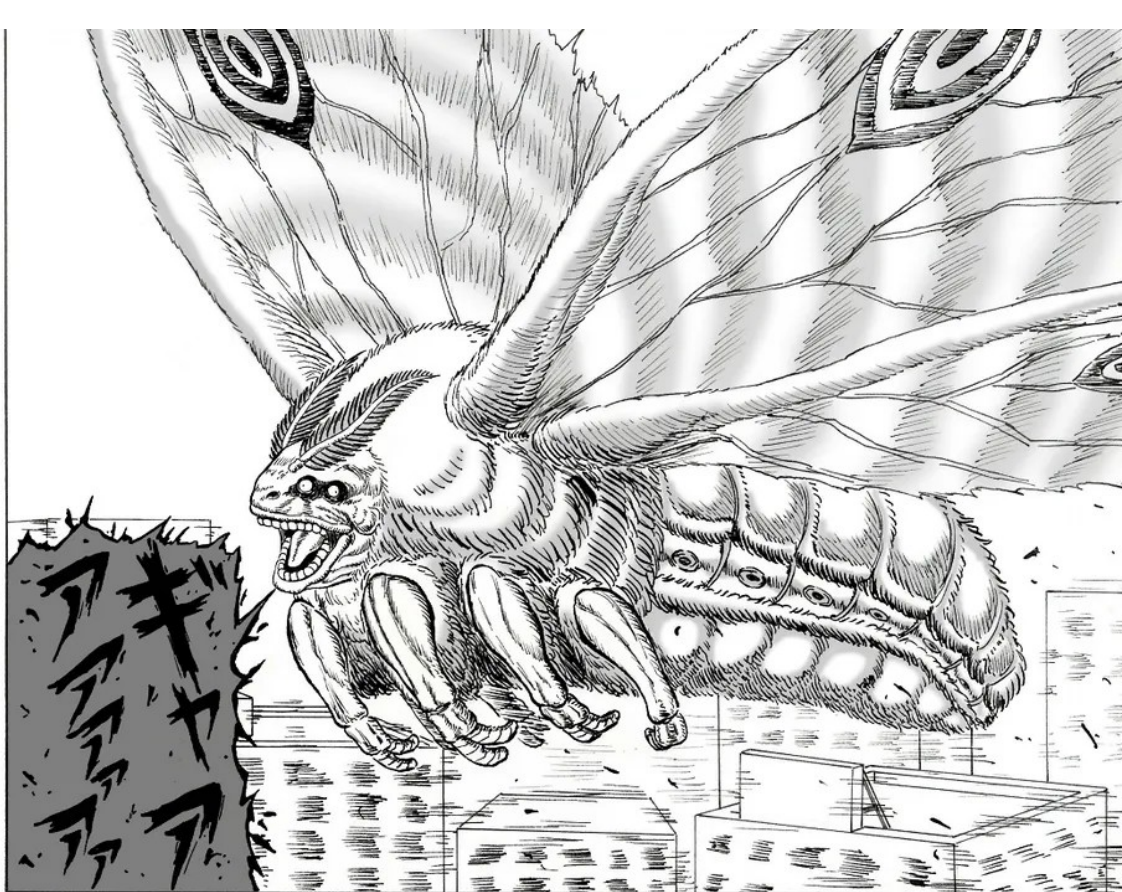


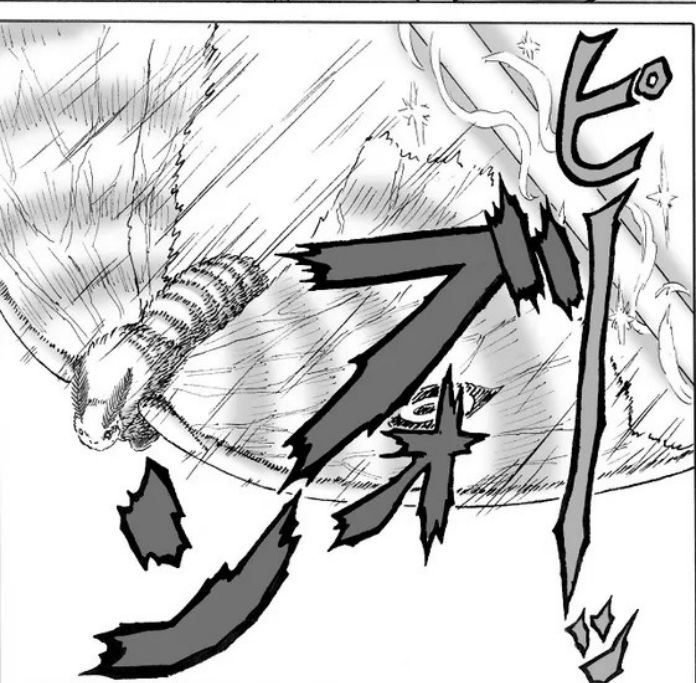
普段は
ただの主婦として
息子の夕太と共に
人間社会に
紛れ込んでいる。











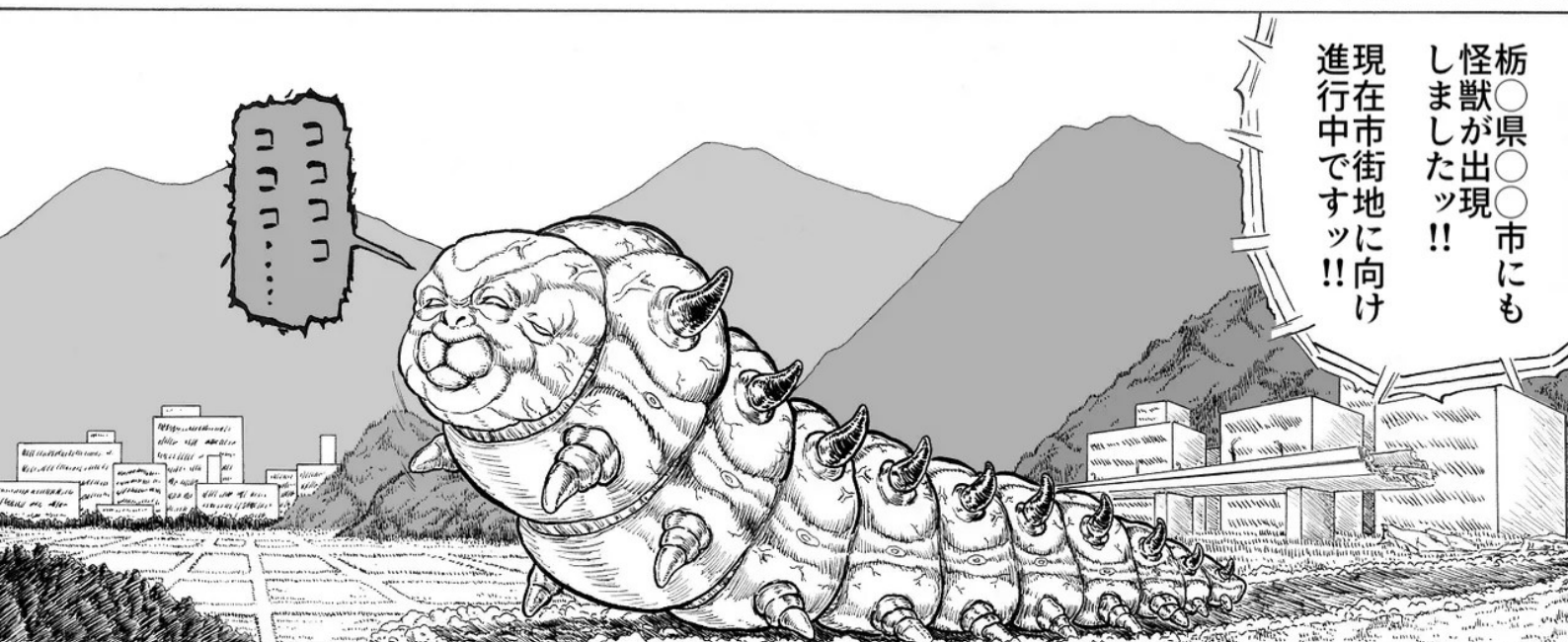


がんばれ
お母さん!!



緊急速報ですッ!!
現在東京都〇〇区に
怪獣が現れ
大母神が応戦
しております
が…

?



栃〇県〇〇市にも
怪獣が出現
しましたッ!!
現在市街地に向け
進行中ですッ!!



僕が…
やるぞ!!

そ…そうだ!!
お母さんの
変身装置が
もう一つ
あったはず…ッ



このままじゃ
街が…
どうしよう…

大変だ…
別の所にも
怪獣が…
お母さんがまだ
戦ってるのに…

逃げた…!!
待ちなさい!!

ビュッ
オッ

ゴッ

ドガッ

バキッ

ギッ
ギッ

ギッ
ギッ
ギッ

ギッ
ギッ
ギッ

街には行かせ
ないぞ!!

ギッ
ギッ
ギッ

怪獣め…ッ!

止まれ…ッ
このッ!!

ギッ
ギッ
ギッ

いてて…

?

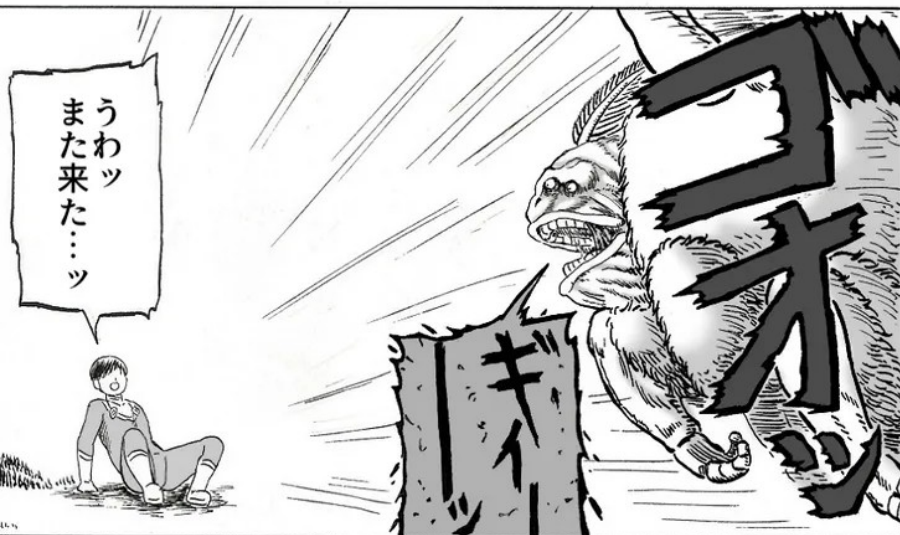
フッ

うわッ

ド
オ
オ
ン

でも…
怪獣と戦って
くれてる
みたいだぞ…!

何だ!?!
あの巨大な
子供は…?
大母神じゃ
ないぞ





夕太!

どうしたの!?
なぜあなたが
変身しているの?

そ...
それは...

あの...

おお...
いつもの
大母神が
現れたぞ!

あの
子供の巨人は...
大母神の子供...
なのか...?

：怪獣がもう一匹
現れて...
それで戦ったのね...
偉いわ
さすが未来の木星の
戦士ね!

：でも
もう危ない事はしちや
ダメよ?

あなたに戦いは
まだ早いわ...

あとは
お母さんに任せて
お家へ戻りなさい

うん!

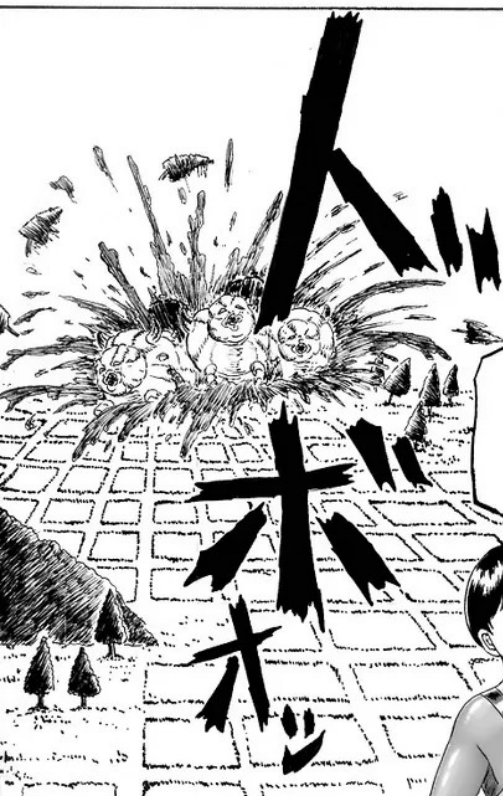
あ...でも...
これどうやって
戻るの...?

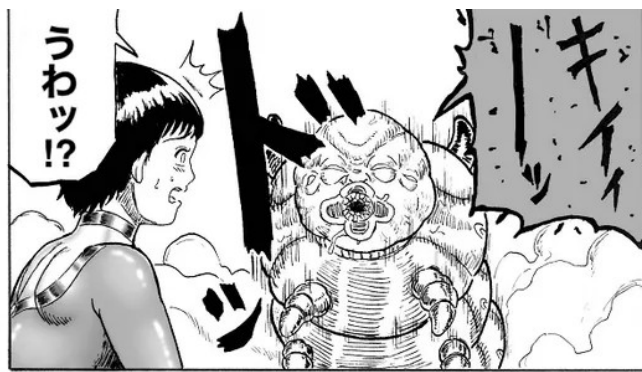
え...

ま...
まあいいわ!

お母さんの後ろに
隠れてなさい

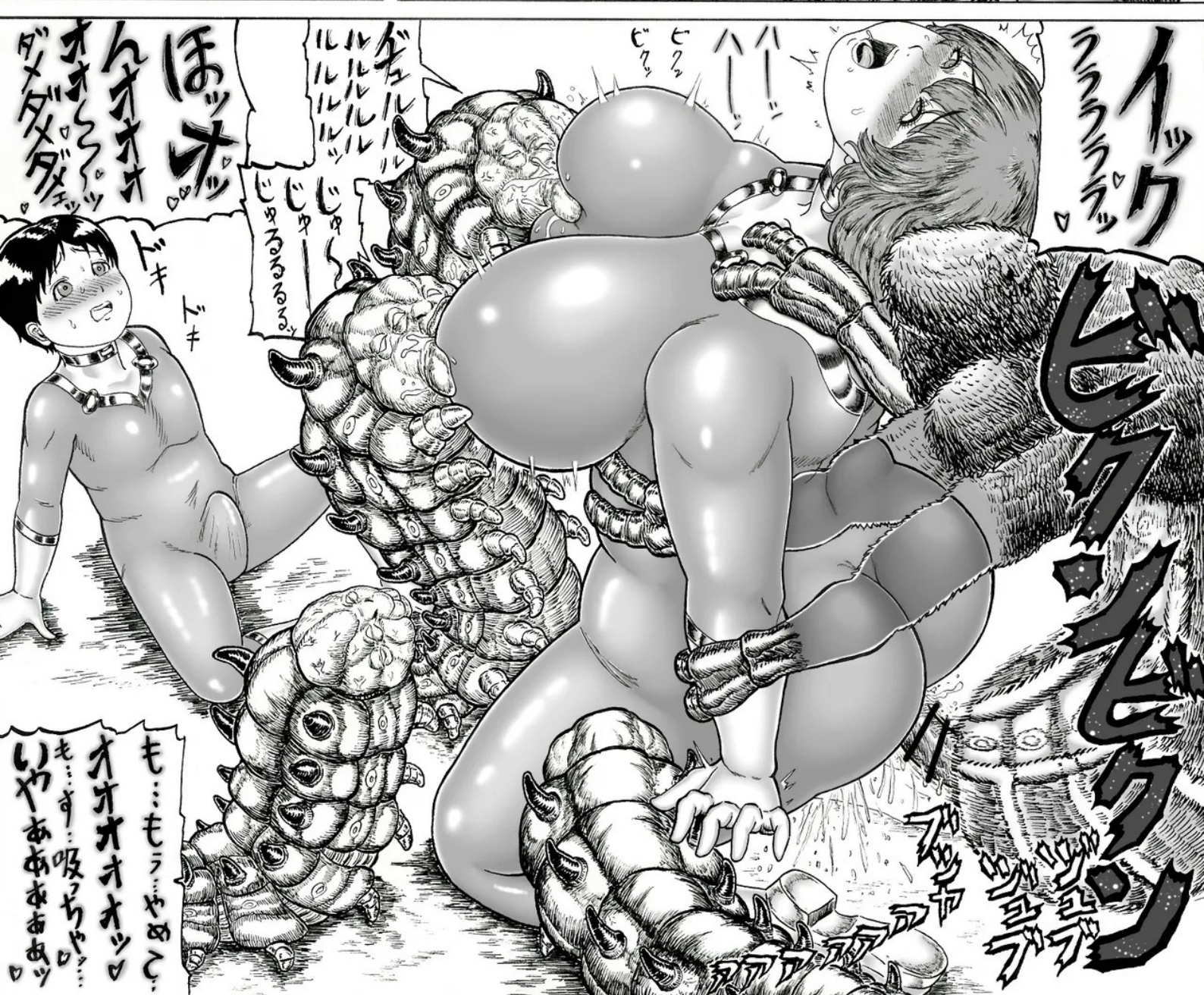
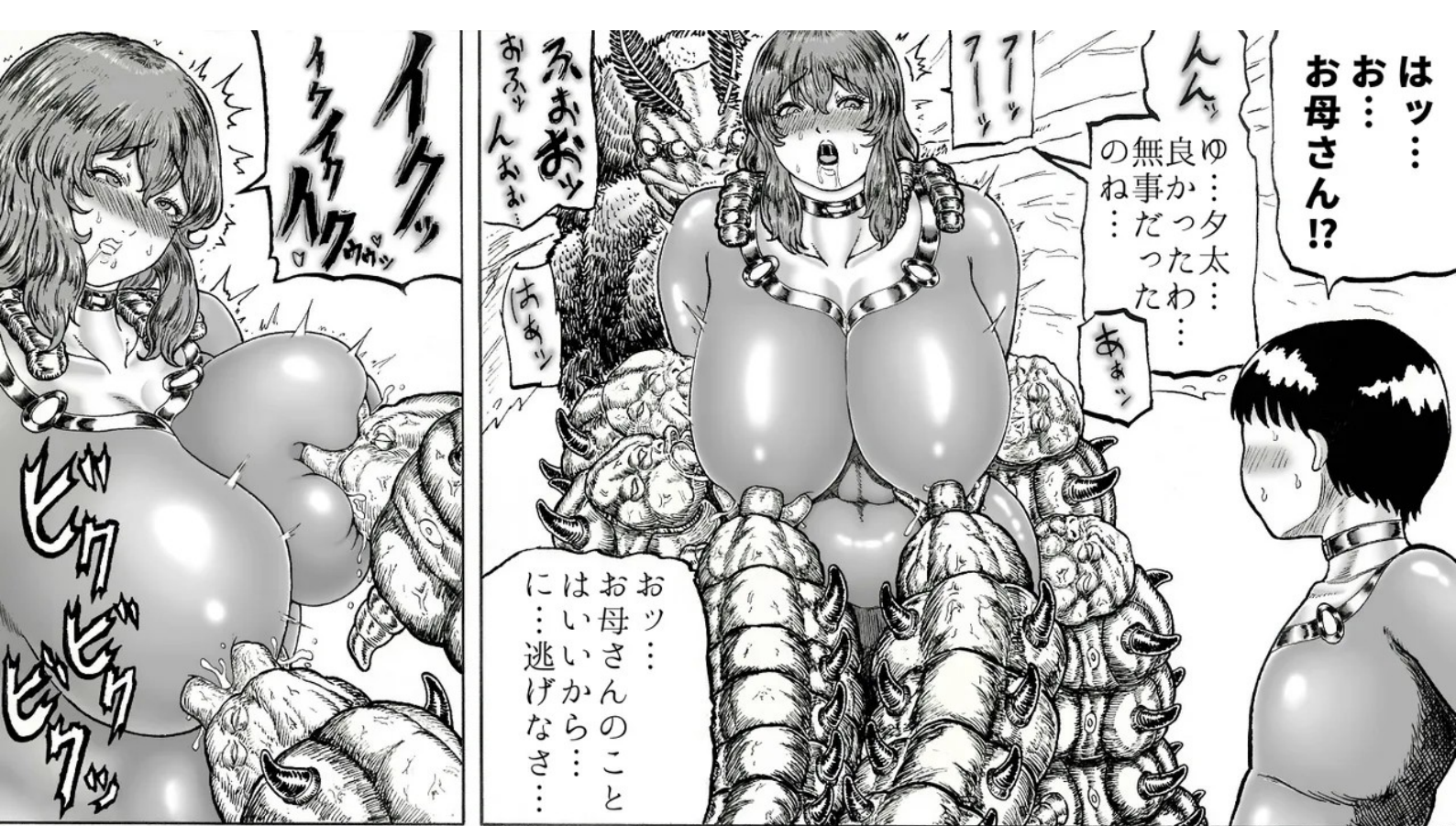
う...
うん!

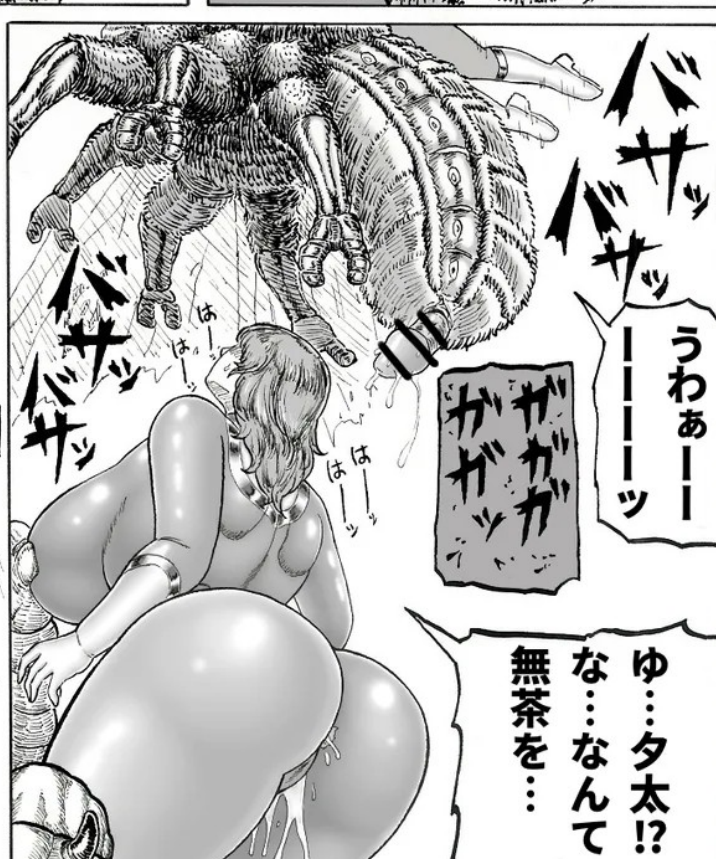
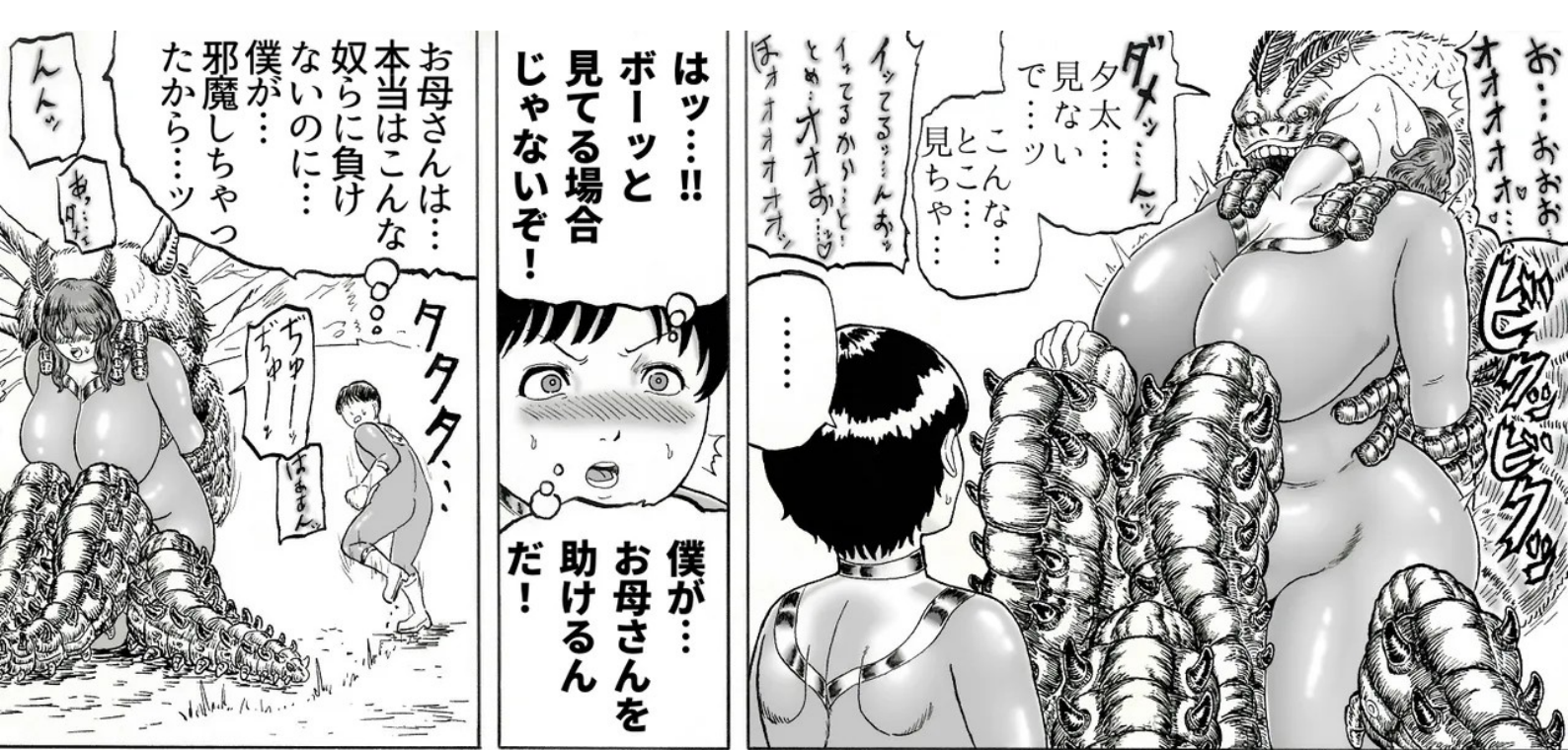










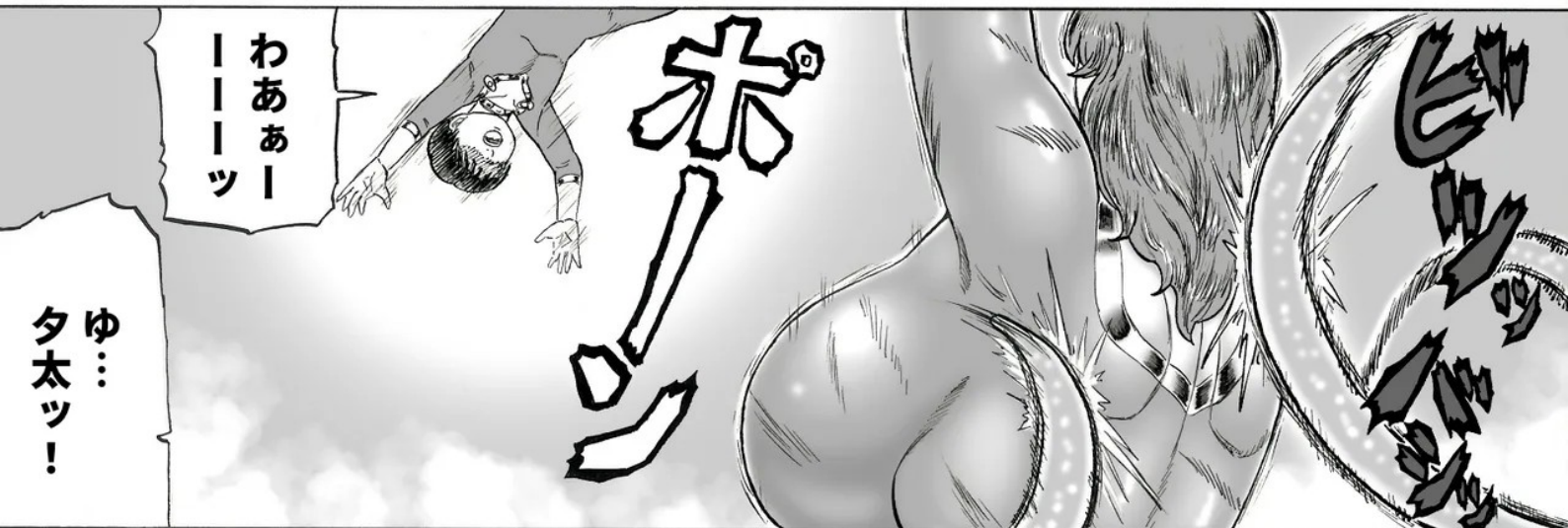






なッ…何だ!?
お母さんの
悲鳴が…ッ

ガガガガガ
ガガガガガ



わああー
ーッ

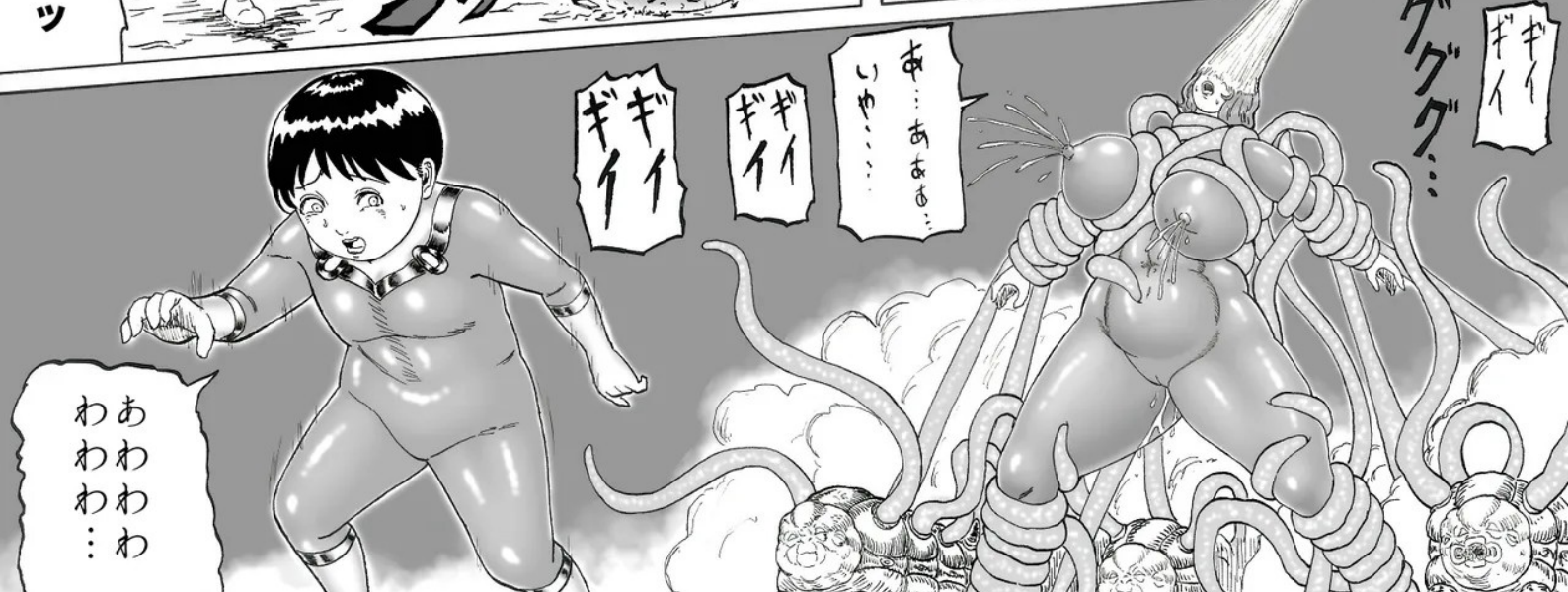
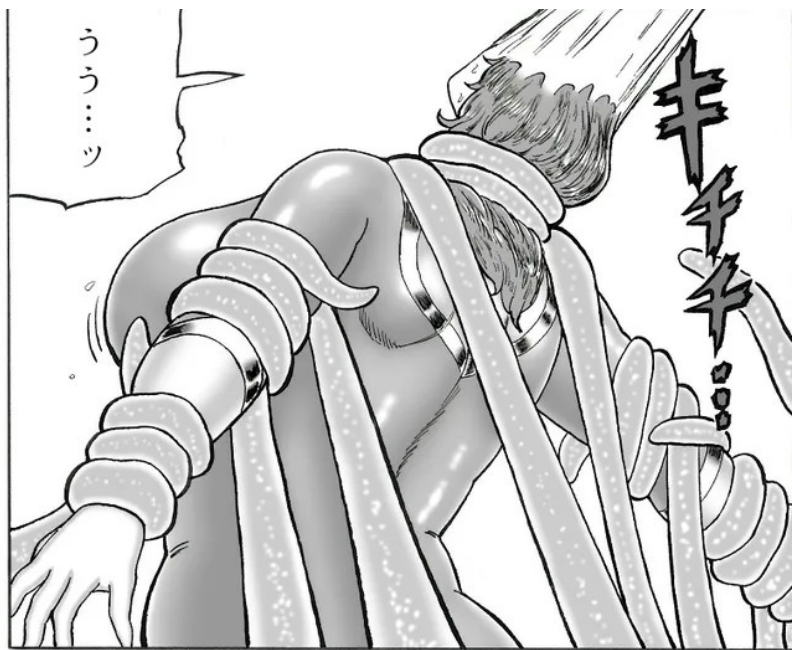
ゆ…
タ太ッ!

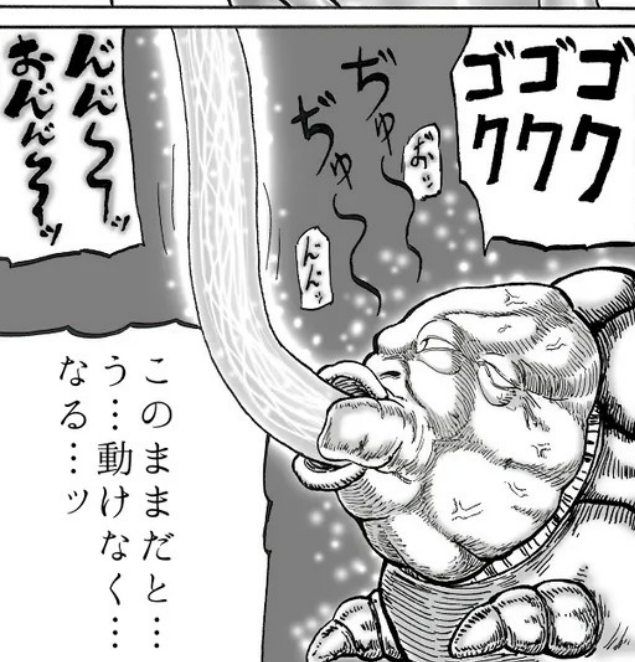


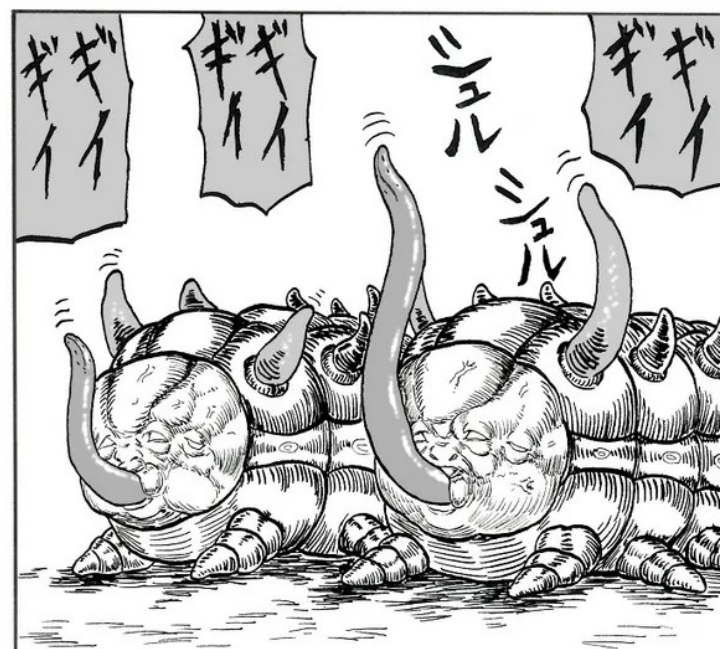
ううッ



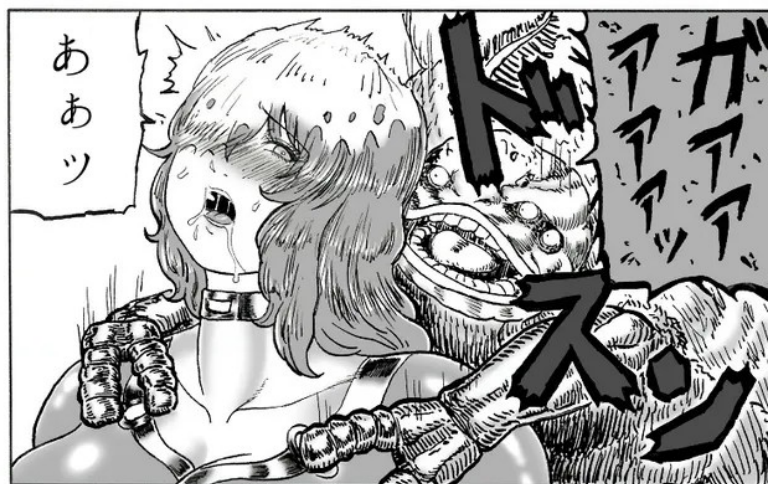
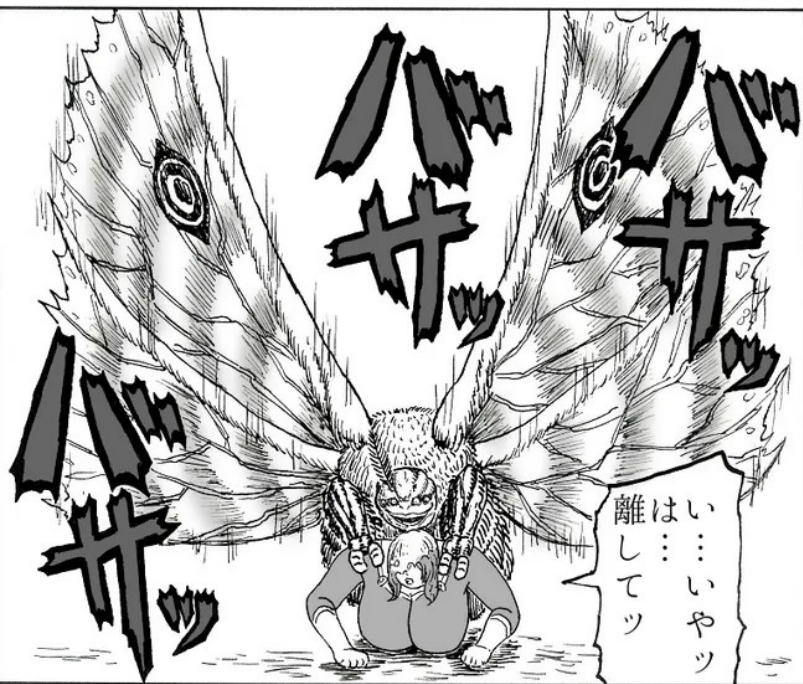
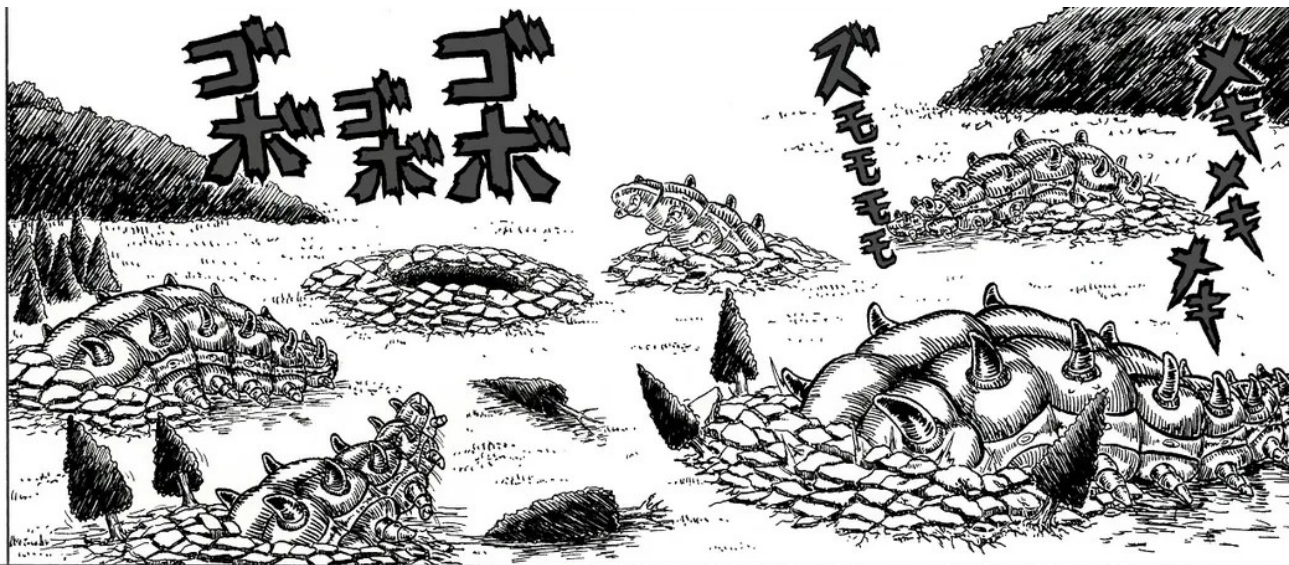
タ太ー
ーッ







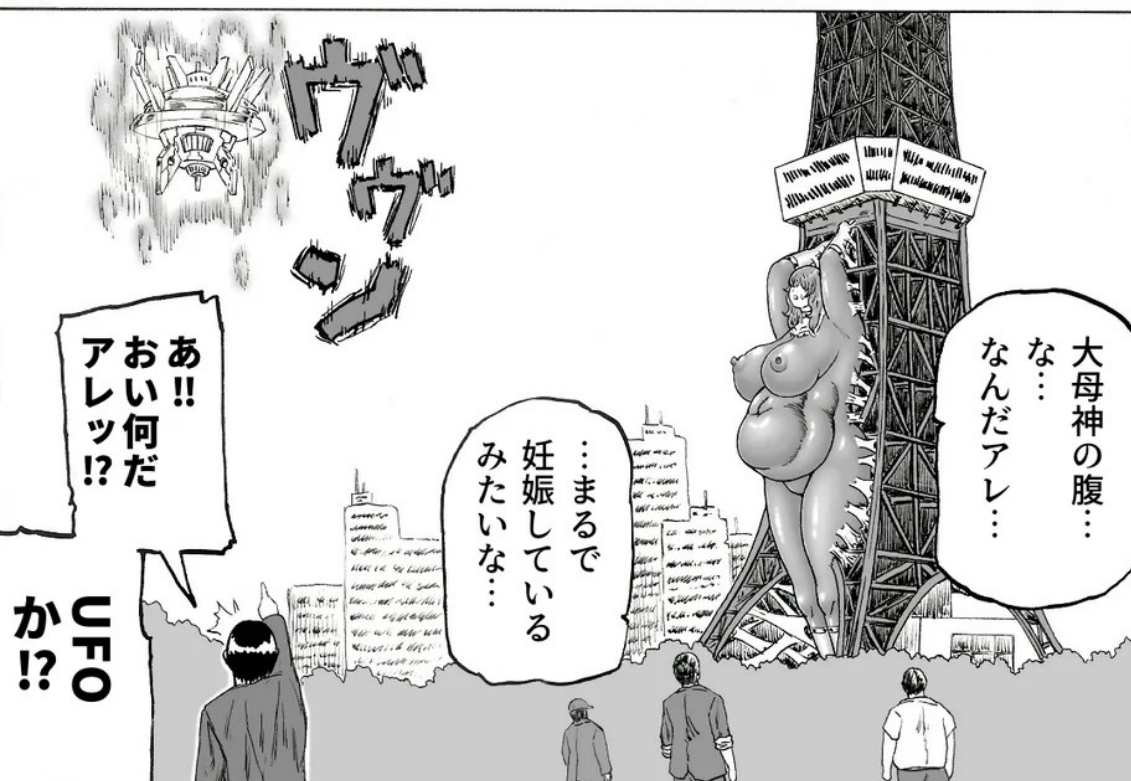
彼女のエネルギーを充分に
吸収した幼体達は
成体になる為
地中へと潜っていった。



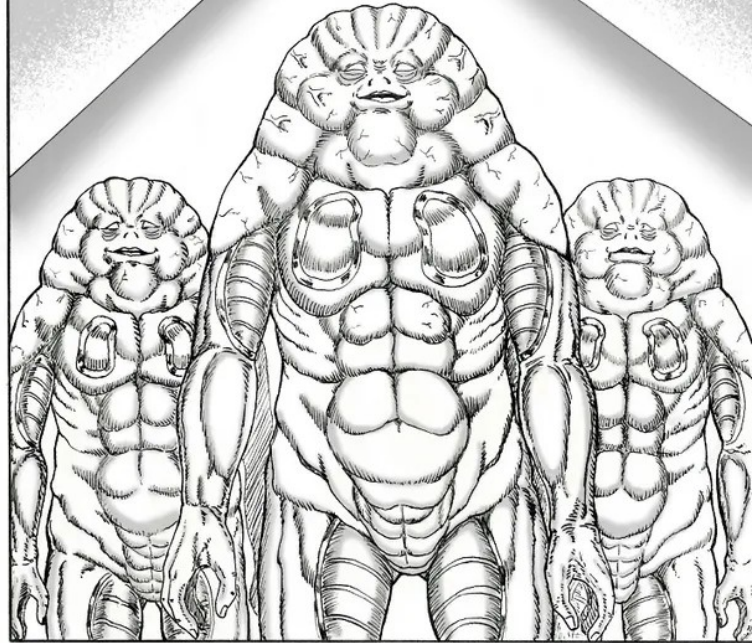




彼女は怪獣の幼体を懐妊。
胎内の幼体達は
残ったエネルギーを
吸収し急成長していった。
そして蛾の怪獣は彼女を
東京タワーに拘束した後、
何処かに飛んでいった。



ブウウウウウ



な…ッ
異星人!?

こ…
こんな時
に…ッ

クッククック…
ずいぶんと無様な
姿だなあ…

うわ…ッ
怪獣だ…ッ

逃げる…ッ

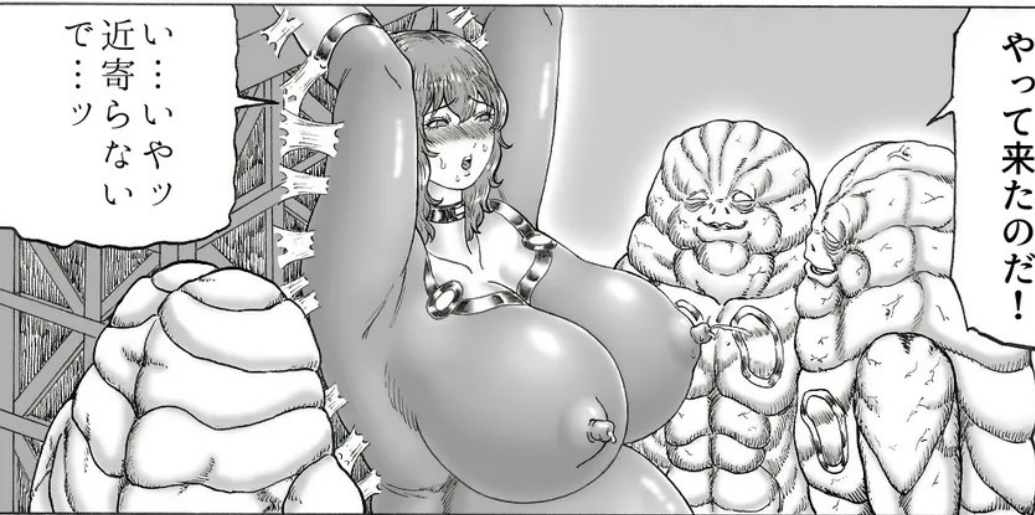
地球を守る戦士が
怪獣に犯され
孕まされるとは
な…

貴様には
ずいぶん
手を焼いた
ものだ

我々の放った
怪獣達を
ことごとく破り
何度も
地球侵略の
ジャマを
された…

しかし
今日やつと貴様に
復讐する機会が
やって来たのだ!

い…いやッ
近寄らない
で…ッ



グフフフ…
そう怯えるな
何も殺しは
しない…

んあッ

いやッ…
な…
何を…ッ

グニョッ
ビビッ
グッ



からだ
この身体…始末する
には惜しい…
我々の星に連行し…

徹底的に調教し
我々の性奴隷に
してやるッ!!



なッ…
いやッ…
そんなの
いやあッ

ククク…
残念だったな
いくら貴様とは
いえ

怪獣の子を
出産する苦痛に
耐えながら
戦うことは
できない…

うぐツ…
こッ…
この程度のこと…
なん…て…ツ

あ…あなた達の
好きには…
させない…
わ…ツ



ガクガク

んおッ
ズビズビ
おまッ



フーッ
フーッ
フーッ

ククク…
強がりはやせ
内心わかって
いるはずだ

貴様はもう
終わりだ

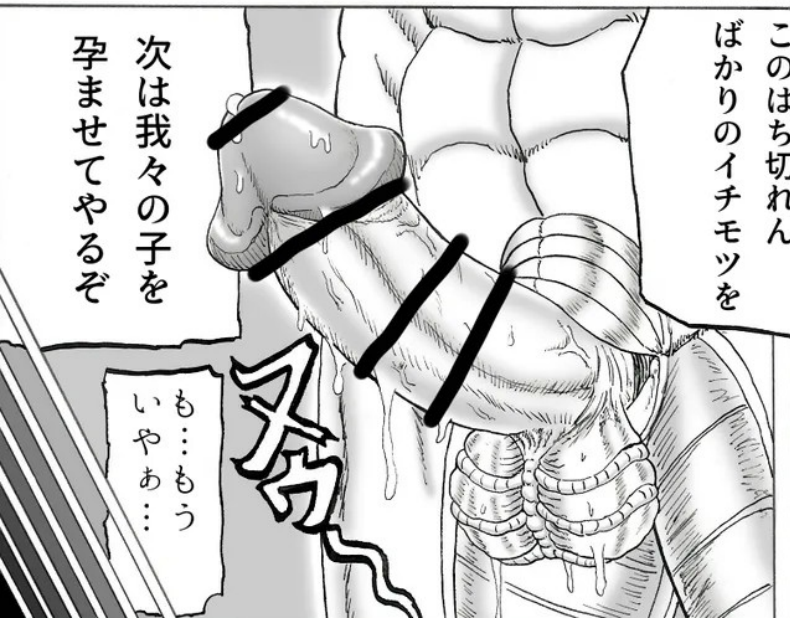
わッ…
私はまだッ…
オオッ



オオッ
オオッ
オオッ

ズビズビ

ガクガク
ガクガク
ガク



次は我々の子を
孕ませてやるぞ

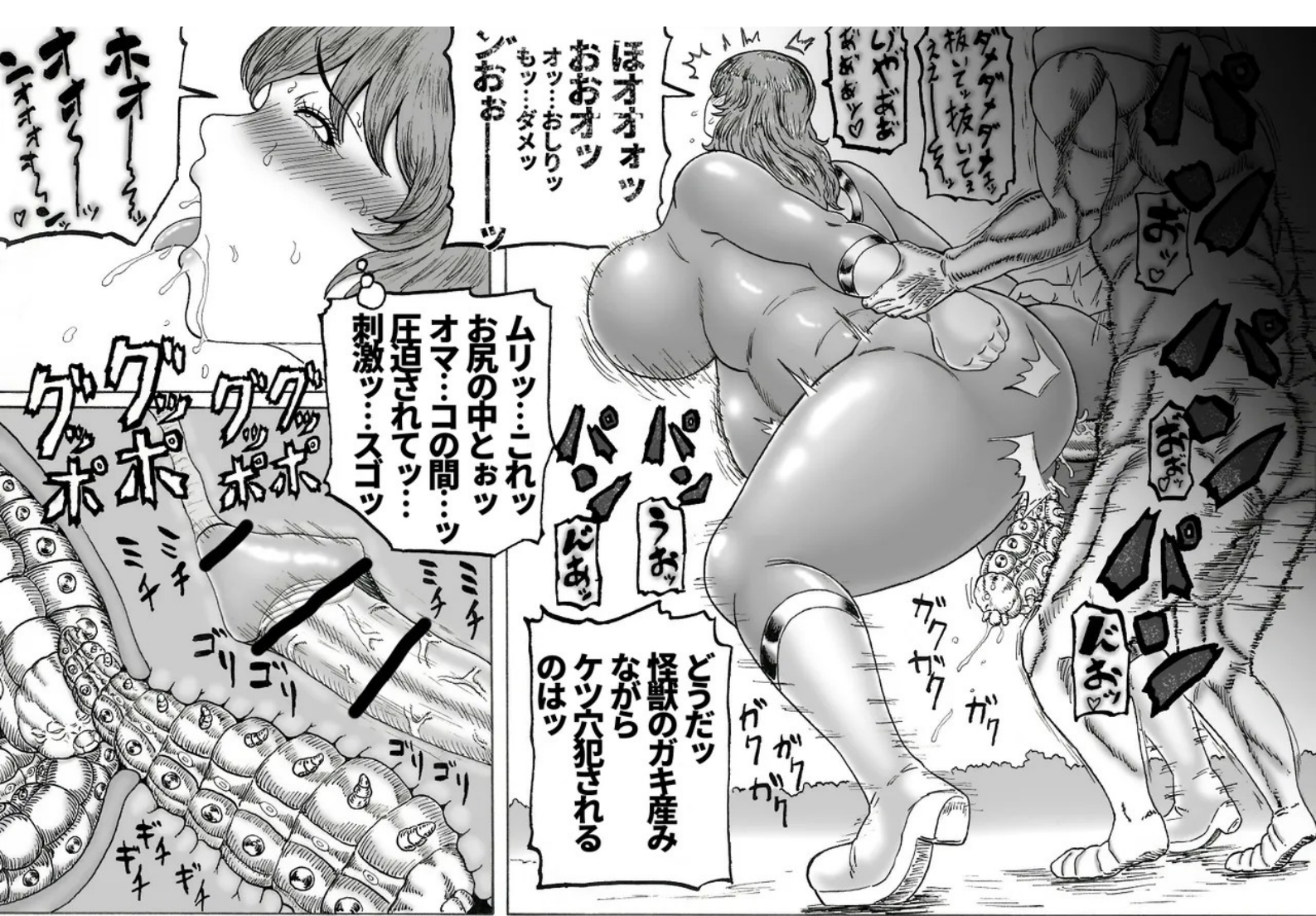
も…もう
いやあ…

見ろ
このはち切れん
ばかりのイチモツを

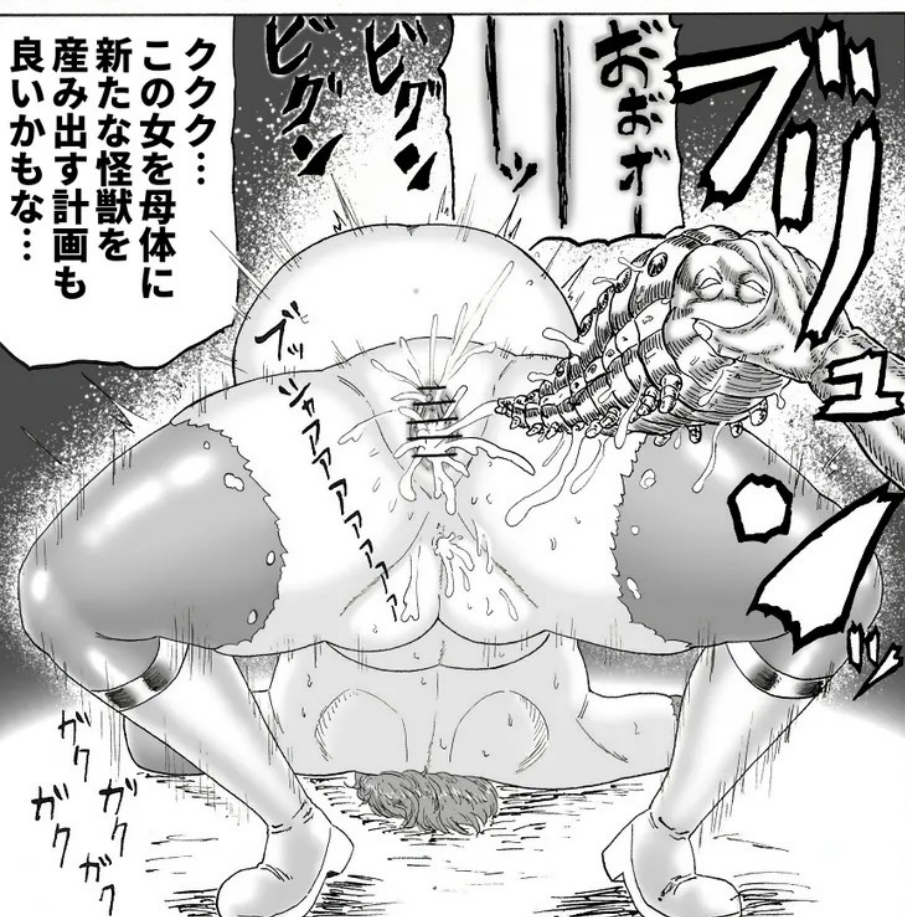
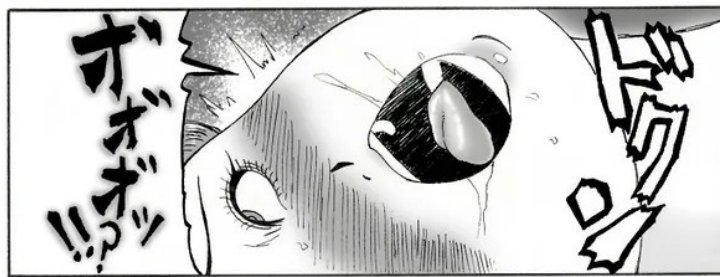


もっとじっくりと
捌ってやろうと
思ったが…
もう辛抱たまらん

ちッ…
近寄らないで…ツ









その後も
彼女は幼体を
出産しながら
犯され続け
計十九体を
出産した



そして全ての幼体を
出しきった頃、成体
になった蛾の怪獣達が
彼女を犯しに飛来し
異星人達と彼女の
取り合いになった

怪獣達どうしで
争っている内に
夕太が彼女を救出し
何とか二人で逃げ帰る
事が出来た…



後日、彼女は再び現れた
蛾の怪獣達と戦い見事勝利した

怪獣どうしの戦いは
蛾の怪獣達の勝利で幕を閉じ
そして蛾の怪獣達は
大母神の姿が無いことに気がつく
どこかへ飛んでいった…

